



YANMAR

News Release

2026年6月11日

ヤンマーホールディングス株式会社

「第8回 国際 建設・測量展(CSPI-EXPO2026)」で 持続可能な未来に向けたソリューションを提案



＜ヤンマーパワーテクノロジー ブースイメージ＞

ヤンマーホールディングスのグループ会社であるヤンマーパワーテクノロジー株式会社(以下、ヤンマーパワーテクノロジー)は2026年6月17日(水)から6月20日(土)まで幕張メッセで開催される「第8回 国際建設・測量展(CSPI 2026)」に出展します。

本展示会では、「ENERGY DIVERSITY, YOUR SOLUTION PARTNER」をテーマに、産業用水素エンジンのコンセプトモデルや、今回初出展する「Compact ATD(After Treatment Device／排ガス後処理装置)」などを紹介し、持続可能な未来に向けた幅広いソリューションを提案します。

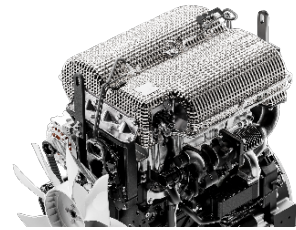
■主な展示内容

Compact ATD (新商品)

ディーゼルエンジンの内燃機関から排出される有害物質(PM や NO_x など)を、フィルターや触媒で浄化・削減するデバイスです。

Separable ATD(従来型 ATD)に加え、小型化を実現した Compact ATD をラインナップに追加したことにより、これまで以上にお客様のさまざまなニーズにお応えすることが出来るようになりました。

商品ページ: <https://yanmar.com/jp/engine/compactatd/>



産業用水素エンジン

最新のディーゼルエンジン「4TN101」(排気量 3.8 リットル)をベースにした産業用水素エンジンのコンセプトモデルを展示します。既存のエンジン設計を大きく変えることなく、水素燃料に適応することができます。

水素エンジンについて: <https://www.yanmar.com/jp/engine/hydrogen2025/>



クリーンガスエンジン: TNG シリーズ(4TN88B/LPG・ガソリンの Bi-fuel)

「4TN88B」は、産業用機械向けに開発され、低燃費・高信頼性・コンパクト設計を実現しました。従来のガスエンジンと比較し、「4TN88B」ではエンジン全体をコンパクトに設計し、ディーゼルエンジンとの互換性を維持しながら、より効率的な燃焼を実現しています。また、CO₂ 排出量を抑えつつ、長時間の安定稼働が可能な仕様となっています。



■「第 8 回 国際 建設・測量展(CSPI-EXPO 2026)」概要

会期: 2026 年 6 月 17 日(水)~6 月 20 日(土)

ブース番号: 幕張メッセ 展示ホール 3 09-61

出展機:

Core Technology	Future Technology
4TN101	4TN101 Hydrogen Concept
4TN107	H2 Genset
4TN88B	Battery Pack
Compact ATD	

第 8 回 国際 建設・測量展(CSPI-EXPO 2026)公式サイト

<https://cspi-expo.com/>

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。大地・海・都市のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ・建機・マリン・エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。創業以来受け継ぐ、人と未来の可能性を信じ挑戦を後押しする「HANASAKA」の精神を原動力に、「A SUSTAINABLE FUTURE ーテクノロジーで、新しい豊かさへ。ー」の実現を目指します。

<注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

マーケティング部 コーポレートコミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com